

～暮したい・創造したいをかなえるまち～を目指して

知床らうす政策パッケージ2025

北海道羅臼町



●政策パッケージ及び第2期羅臼町総合戦略の目指す姿	1	(26) 妊産婦健診等交通費助成事業	9
I 若い世代が安心して働ける魅力ある産業の振興		(27) 出産祝金支給事業	9
(1) 漁業の振興	2	(28) 子ども医療費助成事業	9
(2) 藻場造成事業	2	(29) 1か月児健康診査支援事業	10
(3) ふるさと納税	2	(30) 新生児紙おむつ用ごみ袋支給事業	10
(4) 地域活性化補助金	3	(31) 放課後児童クラブ事業	10
(5) 雇用創出支援事業(おてつたび)	3	(32) 子どもの自律・親力向上事業	10
(6) 企業立地振興補助金	3	(33) 子育てワンストップサービス	11
(7) 起業支援事業補助金	3	(34) 小規模保育B型事業	11
(8) 医療技術者修学資金助成金	4	(35) 学校給食費無償化事業	11
(9) 介護人材確保・離職防止支援事業補助金	4	(36) 幼小中高一貫教育推進事業	11
(10) 介護職員支度金補助金	4	(37) 就学援助制度	12
(11) 介護福祉士実務者研修支援事業補助金	5	(38) 1校1園化の推進	12
(12) 介護職員研修支援事業	5	(39) ふるさと少年探検隊	12
		(40) 羅臼高等学校支援事業	13
II 知床羅臼町の魅力を活かした移住・定住の推進		(41) 中高生のための学び場提供事業	13
(13) 地域おこし協力隊	6	(42) 高校生の水産教室	13
(14) 企業版ふるさと納税	6	(43) うるとらうす!	14
(15) 就業体験移住モニターツアー	6	(44) 創作料理プロジェクト	14
(16) インターンシップ受入事業	6	(45) 20歳学園補助金	14
(17) 奨学金返還支援事業補助金	7		
(18) 羅臼高等学校全国公募推進事業	7	IV 若い世代が主体となった知床羅臼みらいづくりの推進	
(19) 移住・定住促進補助金	7	(46) 陸上養殖事業推進補助金	15
(20) 住宅リフォーム補助金	7	(47) 知床羅臼NOASOBI・MANABIプロジェクト	15
III 結婚・出産・子育てをしやすい環境と未来を担う		(48) 新規狩猟者育成事業	15
子どもたちの教育環境の整備		(49) 合併処理浄化槽設置整備事業助成金	16
(21) 妊婦のための支援給付金事業	8	(50) 町営住宅等長寿命化事業	16
(22) 妊産婦健診事業	8	(51) 温泉供給施設等整備事業	16
(23) 低所得妊婦初回産科受診料助成事業	8	(52) 水道施設整備事業	16
(24) 産後ケア費助成事業	8	(53) 町道維持管理事業	17
(25) 不妊治療等助成事業	9	(54) デジタル専門人材支援事業	17
		(55) ごみの減量化と資源リサイクル運動	17
		(56) 生ごみ処理機購入助成事業	17

(57) ゼロカーボンシティの推進	18
(58) 省エネ設備等普及促進事業	18
(59) 地域公共交通推進事業	18
(60) デジタルサイネージ導入事業	18
(61) 多言語翻訳機導入事業	19

<政策パッケージ>

●羅臼町はいま・・・

基幹産業である漁業の低迷により、水産業をはじめ既存産業の事業縮小など経済の冷え込みが続き、事業者・求職者問わず当町での生活に先行きが見通せないため、町外に活路を求める人たちも多く、より一層、少子高齢化が進行する状況に陥っています。

人口の流出は将来のまちづくり人材の消失でもあり、地域の不活性化により町民サービスの低下、当町に未来を託す転入者も減少しています。

人口減少や少子高齢化が加速する中、現下の厳しい社会情勢や当町の経済状況などを踏まえ、「将来にわたって活力あるまちを維持する」ため、町の重点施策と具体的な取組みが必要です。

～暮らしたい・創造したいをかなえるまち～ を目指して！

当町では、人口減少対策に特化した「第2期羅臼町総合戦略」を策定し、地域における安定した雇用の創出と地域の活性化を図るため、主要産業である漁業と観光の振興、新たな産業の創出、結婚・出産・子育ての希望を実現させるための少子化対策などを軸とした各種施策を展開し、若者の雇用の場の確保と若い世代が将来に希望を持てるまちづくりを推進していきます。

特に、「働くための施策」に重点を置きつつ、福祉や移住施策を「知床らうす政策パッケージ2025」によって見える化し、～暮らしたい・創造したいをかなえるまち～を目指してまいります。

第2期羅臼町総合戦略

■羅臼町総合戦略の目指す姿

～暮らしたい・創造したいをかなえるまち～

第2期羅臼町総合戦略では、既存産業の魅力化と新規産業の創出や企業誘致を最重点として取り組み、若い世代が結婚・出産・子育てに希望が持てるまちづくりを進めます。

【戦略の基本となるSDGs項目】



暮らしたい・創造したいを
かなえるまち

住環境の整備、
移住施策の推進

住む

増養殖事業の推進
ふるさと納税の推進

まちづくり、
生活インフラ整備

環境

働く

充実した福祉、
教育環境整備

育む

既存産業の活性化
新産業創出・企業誘致

1 若い世代が安心して働ける魅力ある産業の振興

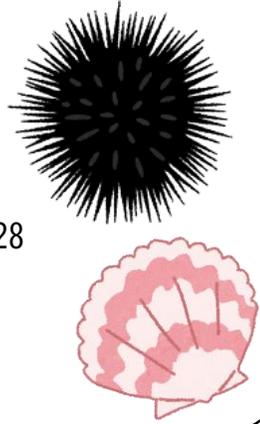
(1) 漁業の振興

基幹産業である水産業の持続的生産を目指して、羅臼漁業協同組合が取り組む資源増大対策の各種事業に対し、継続的に支援しています。

- 事業内容：(1) ウニ種苗移殖事業補助金
(2) ヒトデ駆除事業補助金
(3) ホタテ種苗放流事業補助金
(4) ナマコ種苗放流事業補助金

年間予算：19,910千円（国及び北海道の補助金を含む）

担当部署：産業創生課（水産農林担当） ☎ (0153) 87-2128



(2) 藻場造成事業

水産業の資源増大対策の一環として令和6年度から羅臼漁業協同組合が取り組む、栽培増殖事業と昆布繁茂対策に向けた藻場造成事業に対し支援します。

- 事業内容：昆布繁茂対策事業に対する補助金
年間予算：3,750千円（国及び北海道の補助金を含む）
担当部署：産業創生課（水産農林担当）
☎ (0153) 87-2128



(3) ふるさと納税

生まれ故郷や応援したい自治体に寄付ができる「ふるさと納税制度」を通し、寄付金を活用した産業振興や地域福祉の充実、自然保護など本町のまちづくりを推進しています。

- 事業内容：(1) 寄付金のうち2,000円を超える部分については所得税の還付、住民税の控除が受けられます。
(2) 寄付者自ら使い道を指定することができます。
(3) 地域の名産品等のお礼品を受領できます。

年間予算：700,000千円

担当部署：産業創生課（まちづくり担当）
☎ (0153) 87-2162



1 若い世代が安心して働ける魅力ある産業の振興

(4) 地域活性化補助金

コミュニティや地域産業経済の健全な発展、まちづくりに対する活動意欲の向上を図るため、町民のまちづくり及び産業活性化に向けた主体的な取組みを支援します。

対象者：地域の活性化に取り組んでいる各種団体、グループ及びコミュニティ組織・個人。

事業内容：(1) 熱意あるまちづくり活動や町民が主体的に取り組む事業に対して補助します。
(2) 産業活性化に向けた主体的な取組みを応援し、地域産業の発展や産業を通じたまちづくりに対して補助します。

年間予算：4,000千円

担当部署：産業創生課（まちづくり担当） ☎ (0153) 87-2162

(5) 雇用創出支援事業（おてつたび）

町内では、あらゆる職種で人手不足が深刻化しており、通年雇用の募集をかけても採用できない実態がありますので、町外から旅行しながらでも可能な短期的・季節的アルバイトを主とした「おてつたび」を活用し、雇用対策と関係人口の創出を図ります。

対象者：町外の方を短期雇用で受け入れする羅臼町内の事業者。

事業内容：(1) 「おてつたび」に係るマッチング費用の補助。
(2) 保険料及び事務手数料の負担。

年間予算：2,031千円

担当部署：産業創生課（商工観光担当）

☎ (0153) 87-2126



(6) 企業立地振興補助金

新規産業の創出及び本町における企業誘致と立地及び振興を促進するため、町内に工場等を新設又は増設する企業に対して必要な助成措置を行い、経済の発展と雇用機会の拡大を図ります。

対象者：町内外の企業で、次の2項目を満たす者。

- (1) 投資固定資産取得額2,000万円以上。
- (2) 常時雇用する従業員がいる企業。

事業内容：(1) 立地補助 固定資産税相当額。
(2) 雇用補助 新設により10人以上を雇用した場合は全従業員数、増設により新たに5人以上を雇用した場合は増加従業員数に20万円を乗じた額。
(雇用補助の限度額は600万円)

担当部署：産業創生課（商工観光担当） ☎ (0153) 87-2126

(7) 起業支援事業補助金

町内で起業を図る事業者に対し、起業に必要な経費、店舗賃借料等の一部を補助することにより、多様な人材を確保し、地域の新たな雇用を創出するとともに、まちの賑わいを促し、地域経済の振興を図ります。

対象者：個人 町内に住所を有する者かつ町内に居住実態がある個人。
法人 町内に本社をおき、事務所又は事業所を有する法人。

事業内容：(1) 新規開業 開業費助成。（限度額 200万円）
(2) 新分野 新たに店舗を構える場合。（限度額 100万円）
現存店舗等を増改築の場合。（限度額 50万円）
新たに店舗を構えない場合。（限度額 30万円）
(3) 新規雇用 社会保険被験者1人30万円、左記以外1人10万円。

年間予算：7,500千円

担当部署：産業創生課（商工観光担当） ☎ (0153) 87-2126

1 若い世代が安心して働ける魅力ある産業の振興

(8) 医療技術者修学資金助成金

医療・保健・福祉を専攻する者で、将来町内の公的機関や福祉施設等に勤務しようとする方に、修学資金を支給し、町内の医療・保健・福祉従事者の育成及び人材の確保を図ります。

対象者：医師、保健師、看護師、栄養士、臨床検査技師、診療放射線技師、理学療法士、作業療法士、臨床工学士、社会福祉士、介護福祉士の養成機関に修学し、卒業後、5年間（医師は3年間）町内の公的機関又は福祉施設等で勤務しようとする方。

事業内容：医師 月額20万円、准看護師・介護福祉士 月額6万円、その他 月額10万円。（進学する際の支度金制度もあります）

年間予算：6,000千円

（医師2名、臨床検査技師1名）

担当部署：保健福祉課（保健・国保係） ☎ (0153) 87-2161

(9) 介護人材確保・離職防止支援事業補助金

町内介護事業者が行う人材確保・離職防止の取組を支援するため、その経費の一部を補助します。

対象者：羅臼町内に介護事業所を有する事業者

ただし、羅臼町から運営に対し補助又は委託料が支払われている事業所は算定から除きます。

事業内容：介護事業者が行う人材確保・離職防止に要した経費を、事業主負担分社会保険料額の10/100を限度として補助します。

経費は、人材確保のための企業説明会や学校等訪問に要する旅費、新規人材確保後に生じる社会保険料、人材派遣業者紹介料、離職防止のための処遇改善に要する費用など、広く対象とします。

年間予算：3,200千円

担当部署：保健福祉課（福祉・介護係） ☎ (0153) 87-2161

(10) 介護職員支度金補助金

介護職員の確保により安定した介護事業の運営を図ることを目的に、町内の介護施設等に介護職員として採用された又は採用されることが決定した方に、着任準備支度金を無利子で貸付けします。

対象者：(1) 介護福祉士。
(2) 介護福祉法施行規則に規定される介護職員初任者研修修了者。
(3) (1)及び(2)に該当しない方。

事業内容：(1) 介護福祉士。72万円
(2) 介護職員初任者研修修了者。48万円
(3) (1)及び(2)に該当しない者。24万円

年間予算：2,400千円（(1)×2名分+(2)×1名分+(3)×2名分）

担当部署：保健福祉課（福祉・介護係） ☎ (0153) 87-2161



1 若い世代が安心して働ける魅力ある産業の振興

(11) 介護福祉士実務者研修支援事業補助金

介護職に従事する人材の確保と介護に関する知識・技術の向上を目的とし、町内で介護職員として就労している者又は就労しようとする者の社会福祉及び介護福祉法に規定する介護福祉士として必要な知識及び技能を取得するための研修経費の一部を助成します。

- 対象者：(1) 羅臼町に住所を有し、町税等の滞納がない方。
(2) 実務者研修を修了しており、次のいずれかに該当する方。
ア 町内にある医療機関、介護事業所、障がい者支援事業所又は介護職員を必要とする事業所に就労している方。
イ 医療福祉施設等への就労予定又は就労を希望する方。
- 事業内容：実務者研修に必要な受講料、交通費、宿泊料の一部を助成します。
年間予算：700千円（受講料 120千円＋交通費 10千円＋宿泊料 10千円）
担当部署：保健福祉課（福祉・介護係） ☎ (0153) 87-2161 × 5人分



(12) 介護職員研修支援事業

町内で介護職員として就労している者又は、就労しようとする者等の知識及び技能を取得するための研修（初任者研修、実務者研修等）の受講機会を支援します。

- 対象者：(1) 羅臼町に住所を有する方。
(2) 町内で介護職員として就労予定又は就労している方。
- 事業内容：近隣市町村で介護職員の知識及び技能を取得するための研修（初任者研修、実務者研修等）を開催し、遠方で開催される介護職員研修の受講が困難な方の受講機会を確保する。
- 年間予算：990千円
担当部署：保健福祉課（福祉・介護係） ☎ (0153) 87-2161



2 知床羅臼町の魅力を活かした移住・定住の推進

(13) 地域おこし協力隊

本町の各種地域協力活動に従事してもらう人材を都市部等から積極的に受け入れし、その定住・定着及び町の活性化を促進するため、地域おこし協力隊を採用しています。

活動内容：魅力発信プロデューサー、移住定住プロモーター、観光を盛上げ隊、スポーツ推進員、フリーミッション、北方領土返還啓発、ゼロカーボンコーディネーター、特産品振興サポーター、観光魅力化サポーター、自然とみどりの村魅力化サポーター、羅臼高校魅力化コーディネーターなど。

年間予算：80,248千円（15名分）

担当部署：(1) 企画財政課（企画財政係） ☎ (0153) 87-2114
(2) 町民環境課（町民環境係） ☎ (0153) 87-2115
(3) 産業創生課（商工観光係） ☎ (0153) 87-2126
(4) 教育委員会学務課（教育支援係） ☎ (0153) 87-2129

(14) 企業版ふるさと納税

「羅臼町総合戦略」を推進するため、企業版ふるさと納税制度を活用した寄附を募集しています。いただいた寄附金は「産業の振興」「移住・定住の推進」「結婚・出産・子育ての環境整備」「知床羅臼みらいづくりの推進」の4つの視点で進める町の人口減少対策に活用させていただきます。

事業内容：企業版ふるさと納税は、地方公共団体が実施する地方創生の取組みに企業が寄附を通じて応援した場合に、税制上の優遇措置が受けられるものです。

ただし、1回当たり10万円以上の寄附が対象で、羅臼町内に本社（地方税法における主たる事務所または事業所）が所在する企業は対象外となります。

担当部署：企画財政課（企画財政係） ☎ (0153) 87-2114

(15) 就業体験移住モニターツアー

医療職（看護師等）や介護職等の就業体験等を通して、地域の活性化や地域間の連携、相互理解を深め移住・定住の促進を図るとともに、町内事業者の魅力の発信及び人員不足の解消を図ります。

事業内容：各職種に応じた町内事業所での就業体験。

- (1) 診療所で外来や病棟、訪問などの地域医療の就業を体験。
- (2) 募集人数：20名。
- (3) 受入日程（4日間～7日間）。※就業体験1日でも受入可
- (4) 魅力体験プログラム。
（市場セリ見学、昆布倉庫見学、ホエールウォッチングなど）

年間予算：2,475千円

担当部署：企画財政課（企画財政係） ☎ (0153) 87-2114

(16) インターンシップ受入事業

保健師の就業体験の機会を提供し、羅臼町内での生活のイメージを持つことで、保健師採用を促します。

対象者：学校教育法に規定する大学、大学院、短期大学、高等専門学校に在籍する保健師課程の学生及び保健師資格取得者。

事業内容：(1) 7月から11月の間の最長7日間の滞在（6泊7日）とし、保健師業務を体験していただきます。
3名分の旅費等を町が負担します。
住宅は移住体験者用住宅を使用いただきます。

年間予算：289千円

担当部署：総務課（職員厚生係）
☎ (0153) 87-2111

2 知床羅臼町の魅力を活かした移住・定住の推進

(17) 奨学金返還支援事業補助金

羅臼町内の事業所等に勤務する大学等の新卒者に対し、借り入れた奨学金の返還を補助します。

- 対象者：(1) 羅臼町内の指定事業所に1年以内の就業を希望若しくは就業が見込まれる者で、奨学金の貸与を受け返還予定であること。
(2) 補助対象候補者認定を申請する日以後の最初の4月1日時点で30歳未満であること。
(3) 指定事業所に就業後5年以上継続して勤務する見込みであり、かつ、町内に定住する見込みであること。

事業内容：奨学金返還相当額（月額15千円を限度）を補助します。

年間予算：180千円（月額15千円×12か月）×1名分

担当部署：企画財政課（企画財政係） ☎ (0153) 87-2114

(19) 移住・定住促進補助金

移住・定住の促進を図るため、羅臼町内に定住される方に対し、引越費用や子育て移住支援、更には住宅取得やリフォーム等の整備費用の一部を補助します。

- 対象者：羅臼町内に世帯主として移住し、住民票を5年以上羅臼町外へ動かさない確約がとれる方。

- 事業内容：(1) 対象者の引越し費用の一部を最大10万円を補助します。
(2) 0～18歳までの子ども1名あたり10万円を支給します。
(3) 中古住宅取得・リフォーム費用の一部を最大150万円を補助します。
(4) 新築住宅取得費用の一部を最大200万円を補助します。

年間予算：4,500千円

担当部署：企画財政課（企画財政係） ☎ (0153) 87-2114



(18) 羅臼高等学校全国公募推進事業

全国から入学希望者を募集することで、町外の生徒目線による羅臼町の魅力発見と、交流人口・関係人口の拡大に取り組むとともに、町内唯一の高校である羅臼高等学校の存続を目指します。

- 事業内容：(1) 全国生徒募集に関わる対面合同説明会への参加。
(2) 短期越境プログラム「おためし地域留学」の実施。

年間予算：5,219千円

担当部署：教育委員会学務課（教育支援係）

☎ (0153) 87-2129



(20) 住宅リフォーム補助金

安心・快適で良質な住環境づくり、地域建設産業の活性化、更には定住人口の確保を目指して、町内で住宅のリフォームを行う方に予算の範囲内で費用の一部を補助します。

- 対象者：(1) 申込者若しくは1親等以内の家族が所有し、自ら居住の用に供する町内に存在する住宅。（共同住宅は除きます）
(2) 町に住民票を有するもので、町に納付義務があるものに対し、滞納がないこと。

事業内容：住宅のリフォーム工事の補助します。（共同住宅は除きます。）ただし、補助対象経費が30万円以上の工事とし、補助対象経費の10%以内かつ10万円を上限とします。

年間予算：900千円

担当部署：産業創生課（商工観光係） ☎ (0153) 87-2126

3 結婚・出産・子育てをしやすい環境と未来を担う子どもたちの教育環境の整備

(21) 妊婦のための支援給付金事業

妊娠期から切れ目ない支援を行うため、妊婦等包括相談支援事業等の支援を効果的に組み合わせた妊婦等の身体的、精神的ケア及び経済的な支援をします。

対象者：羅臼町に住所を有する妊婦。

事業内容：妊婦であることの認定後に給付金を支給します。
認定後5万円、その後、胎児数×5万円。

年間予算：2,250千円（妊婦25名分・胎児20名分）

担当部署：保健福祉課（子育て支援係）

☎ (0153) 87-2161



(22) 妊産婦健診事業

妊産婦の方に、一般健診受診票及び超音波受診票、産婦健診受診票を発行することで、妊産婦健診にかかる費用負担軽減を図り、受診しやすい環境を整えています。

対象者：羅臼町に住所を有する妊産婦。

事業内容：受診票（一般健康診査受診票14回分、超音波受診票6回、精密検査受診票1回、産婦健康診査受診票2回）を妊娠届出時と妊娠中期の2回に分けて交付します。

保健師・栄養士等による保健指導も行います。

年間予算：1,456千円

担当部署：保健福祉課（保健・国保係）

☎ (0153) 87-2161



(23) 低所得妊婦初回産科受診料助成事業

低所得の妊婦の経済的負担軽減を図るとともに、必要な支援につなげるため要件を満たす妊婦の初回産科受診料を助成します。

対象者：住民税非課税世帯又は同等の生活水準である妊婦。

事業内容：経済的な不安があっても早期に受診しやすい環境を整えるため、妊娠届出時に所得調査への同意を得て、妊婦への継続面接の中で助成の申請を行います。

1人10,000円を限度に受診料を償還払いで補助します。

年間予算：10千円

担当部署：保健福祉課（保健・国保係） ☎ (0153) 87-2161

(24) 産後ケア費助成事業

利用者の所得の状況に関わらず、産後ケア事業を利用しやすい環境を整える観点から、産後ケア事業を必要とするすべての産婦に対して利用料と利用者負担分の一部を助成します。

対象者：羅臼町に住所を有する出産後1年未満の産婦及び乳児。

事業内容：委託契約施設における産後ケアに要する費用の自己負担額を差し引いた額を公費負担し、さらに自己負担額の1/2を助成します。
住民税非課税世帯においては、産後ケアに要する費用はすべて公費負担し、自己負担金は徴収しません。

里帰り出産等で委託施設外の利用となる場合は、産後ケアに相当するケアの提供が確認できる場合自己負担額の1/2を助成します。

年間予算：177千円

担当部署：保健福祉課（保健・国保係） ☎ (0153) 87-2161

3 結婚・出産・子育てをしやすい環境と未来を担う子どもたちの教育環境の整備

(25) 不妊治療等助成事業

医療保険対象外の先進医療として実施される不妊治療に要した費用の一部を助成することにより、子どもを望む患者の経済的負担を軽減し、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進します。

- 対象者：先進不妊治療を受けた治療期間の初日における妻の年齢が43歳未満である夫婦（夫婦のいずれかが町内に住所を有する方）で、同じ不妊治療に対し、他市町村等から同様の助成を受けていない方。
- 事業内容：(1) 治療費：先進医療にかかった自己負担額の7割を助成します。（3.5万円を上限）
- (2) 交通費：自宅から医療機関までの距離が片道25kmを超える方を対象に、距離に応じ交通費等の一部を助成します。

年間予算：69千円

担当部署：保健福祉課（保健・国保係） ☎ (0153) 87-2161

(26) 妊産婦健診等交通費助成事業

分娩可能な医療機関から離れた地域に在住する妊婦が健康診査を受け、安心して出産でき、産後も健康診査を受けることができる環境づくりを推進することを目的とし、妊産婦健診等に要する交通費を一部助成し、妊産婦の経済的負担軽減を図ります。

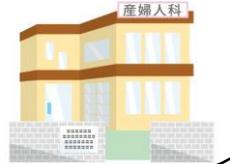
対象者：羅臼町に住所を有する妊産婦。

事業内容：北海道の基準により妊産婦健診等にかかる交通費を助成します。申請は出産後とし、助成額は母子手帳の健診記載欄と妊産婦健診受診券の医療機関からの返却をもとに回数を決定し算定します。（北海道妊産婦安心出産支援事業を活用します）

年間予算：594千円

担当部署：保健福祉課（保健・国保係）

☎ (0153) 87-2161



(27) 出産祝金支給事業

次世代を担う子どもの出生を祝福するとともに、子育てに伴う経済的負担の軽減と子どもの健全な育成に資することを目的に祝金を支給します。

対象者：羅臼町に住所を有する方で令和7年4月1日以降に出生した方。

事業内容：新生児1人50万円を支給します。

年間予算：8,500千円（500千円×17名分）

担当部署：保健福祉課（子育て支援係）

☎ (0153) 87-2161



(28) 子ども医療費助成事業

子どもの医療費の一部をその保護者に助成することにより、疾病の早期発見と治療を促進し、子どもの保健の向上と福祉の増進を図ります。

- 対象者：(1) 出生の日から18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある方。※生活保護法による保護を受けている方を除く。
- (2) 羅臼町に住所を有する方。
- (3) 国民健康保険法の規定による修学中及び病院等に入院、入所又は入居中の被保険者の特例に基づき、羅臼町区域内に住所を有するものとみなされた方。

事業内容：子どもの医療費の一部負担金を助成します。

年間予算：8,118千円

担当部署：保健福祉課（保健・国保係）

☎ (0153) 87-2161



3 結婚・出産・子育てをしやすい環境と未来を担う子どもたちの教育環境の整備

(29) 1か月児健康診査支援事業

乳幼児健康診査については新たに「1か月児」を加え、健康診査にかかる費用を助成し切れ目ない支援を行うことで子育て支援の充実を図ります。

対象者：羅臼町に住所を有する1か月児。
事業内容：1か月児の健康診査にかかる費用を4,000円を上限に助成します。
年間予算：60千円（4,000円×15人分）
担当部署：保健福祉課（保健・国保係）
☎（0153）87-2161



(30) 新生児紙おむつ用ごみ袋支給事業

紙おむつを使用する子育て世帯への経済的負担の軽減を図ることを目的に支給します。

対象者：羅臼町に住所を有する方で令和7年4月1日以降に出生した方。
事業内容：町指定ごみ袋（燃やせるごみ10ℓ）を新生児1人につき、1か月1袋（10枚入）を2年間分を支給します。
年間予算：327千円
担当部署：保健福祉課（子育て支援係）
☎（0153）87-2161



(31) 放課後児童クラブ事業

保護者が労働等により、家庭にいない児童に対し、放課後等に小学校の余裕教室を利用し、児童の健全な育成を図り、保護者の仕事と子育ての両立を支援します。

対象者：保護者が月15日以上かつ3か月以上継続して就労等により、家庭にいない町内の小学校に通学する児童。
事業内容：授業を終了した放課後及び、土曜日等の学校休業日、夏・冬休みなどの長期休暇に小学校の余裕教室で、適切な遊び及び生活の場を提供します。
年間予算：20,986千円
担当部署：保健福祉課（子育て支援係）
☎（0153）87-2161



(32) 子どもの自律・親力向上事業

行政機関の専門職メンバーによる子どもの自律・親育ち応援チーム「緒むすび」が主体となり、家庭や学校等への理解と協力を求める体制を整え、子どもの自律と家庭の教育力向上を目指す取り組みを行います。

対象者：羅臼町内の新生児から高校生とその保護者。
事業内容：(1) 子どもの生活実態把握アンケートの実施。
(2) 親子向け講演会の実施。
(3) メディアコントロールや生活習慣に関する講演会及び保護者向け説明会の実施。
年間予算：658千円
担当部署：教育委員会社会教育課（社会教育係）
☎（0153）87-2004



3 結婚・出産・子育てをしやすい環境と未来を担う子どもたちの教育環境の整備

(33) 子育てワンストップサービス

住民サービスの向上と行政の効率化を図るため、行政手続きのオンライン化を推進します。

対象者：羅臼町に住所を有する方。

事業内容：羅臼町の保育施設等の利用申込・現況届・支給認定の申請、妊婦の届出、児童手当等の受給資格及び児童手当の額についての認定請求情報・児童手当等の現況届・支給認定などの手続きをオンライン化します。

担当部署：保健福祉課（子育て支援係、福祉・介護係）

☎ (0153) 87-2161



(34) 小規模保育B型事業

保護者が労働等により、家庭での保育を受けることができない満3歳未満児（当該年度において幼稚園に就園していない満3歳児を含む）に、町が確認した事業所（地域型保育事業）で保育を行い、子どもの適切な保育と保護者の仕事と子育ての両立を支援します。

対象者：3号保育認定を受けた子ども。

事業内容：小規模保育事業ちゅーりっぷ保育園にて、子どもの保育及び保護者の仕事と子育ての両立を支援します。

年間予算：25,883千円

担当部署：保健福祉課（子育て支援係）

☎ (0153) 87-2161



(35) 学校給食費無償化事業

保護者の経済的負担を軽減し、子育てしやすい環境の整備と地場産食材を活用した学校給食による食育活動の推進を行う。

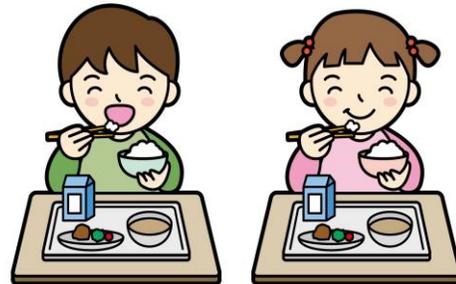
対象者：羅臼町内の幼稚園、小学校及び中学校に在籍する児童生徒の保護者。

事業内容：原材料費相当額を補助する。

年間予算：21,227千円

担当部署：教育委員会（学校給食センター）

☎ (0153) 87-2440



(36) 幼小中高一貫教育推進事業

自然豊かな知床・羅臼町で育つ園児・児童・生徒がこれからの未来をたくましく生き抜く心豊かで健全な人間形成を図ります。

対象者：(1) 町内の園児・児童・生徒。

(2) 町内に所在する幼稚園・小学校・中学校・高等学校の教職員。

事業内容：(1) 子どもの発達段階を踏まえた連続性のある指導内容や方法の研究。

(2) 幼稚園・小学校・中学校・高等学校の校種を超えた情報共有と連携。

年間予算：2,950千円

・各種検定受験料助成（実用英語技能検定受験料） 500千円

・一貫教補助（ふるさと教育、自然教育活動費等） 2,450千円

担当部署：教育委員会学務課（学校教育係） ☎ (0153) 87-2129

3 結婚・出産・子育てをしやすい環境と未来を担う子どもたちの教育環境の整備

(37) 就学援助制度

経済的理由等により、就学困難と認められた児童・生徒または次年度入学予定者の保護者に対し、必要な就学援助費を支給し、義務教育の機会均等を図ります。

対象者：現に生活保護を受けている世帯（要保護世帯）、又は準要保護認定のいずれかに該当する世帯。

事業内容：(1) 学用品費、新入学児童生徒学用品費の援助。
(2) ①修学旅行費、②クラブ活動費、③生徒会費、④PTA会費、
⑤卒業アルバム代（①～⑤の学校が徴収する額）
⑥オンライン学習通信費。

年間予算：2,717千円（小学校 1,037千円、中学校 1,680千円）

担当部署：教育委員会学務課（学校教育係） ☎ (0153) 87-2129

(38) 1校1園化の推進

羅臼町立小学校と羅臼町立幼稚園の1校1園化及び幼稚園併設による「施設一体型幼小連携校」の再編を推進し、子どもたちの教育環境の充実を図ります。

対象者：町内の園児・児童・生徒及び保護者。

事業内容：(1) 羅臼小学校トイレ改修工事。
羅臼小学校校舎の2階・3階児童トイレの洋式化。
(2) 幼稚園改修実施設計。
幼稚園併設部分の改修に向けた実施設計委託。
(3) 通園・通学確保対策事業。
通園・通学手段を確保するための運転手の確保及び車両リース。

年間予算：49,774千円

担当部署：教育委員会学務課（総務管理係） ☎ (0153) 87-2129

(39) ふるさと少年探険隊

子どもたちの郷土愛、忍耐力、協調性を養うことを目的に、夏休みに歩いて知床岬を目指す5泊6日の野外体験事業を行っています。

ふるさと少年探険隊は、地域の方々のご協力をいただきながら次代を担う子ども達を育む事業です。

対象者：町内小学4年生から中学3年生。
（高校生はボランティアスタッフ）

事業内容：(1) 知床岬までの踏破。
(2) 自然体験活動ほか。

年間予算：1,764千円

担当部署：教育委員会社会教育課（社会教育係）
☎ (0153) 87-2004



3 結婚・出産・子育てをしやすい環境と未来を担う子どもたちの教育環境の整備

(40) 羅臼高等学校支援事業

町内唯一の高校である羅臼高等学校の在生徒の資質向上につながる施策及び高校の魅力づくりを支援します。

- 事業内容：(1) 新入学生一人に1台PC端末の贈呈。
(2) 学習アプリ・教育プラットフォーム（初期設定）費用の負担、専門書購入費補助、夏期等講習費助成（交通費や受講料）。
(3) 国公立大学入学祝金の支給。
(4) 修学旅行費用助成、海外研修費用助成。
(5) 部活動備品・消耗品購入費用助成。

年間予算：9,030千円

担当部署：教育委員会学務課（教育支援係）

☎ (0153) 87-2129



(41) 中高生のための学び場提供事業

中高生に学び場を提供するため、(株)あしたの寺子屋が展開する「まなび場」事業を実施します。本事業は、羅臼町の中高生を対象に大学生を始めとした全国から集まった多様なスタッフが、地域子ども達に学習サポートやワークショップを実施するとともに交流を図ることで、学力・思考力・行動力を高める体験型学習コンテンツです。

対象者：羅臼町内の中高生。

事業内容：(1) 中高生の学習サポート。

(2) 大学生等との交流。

(3) 振り返りのワークショップ。

(4) その他体験学習。

年間予算：2,016千円

担当部署：教育委員会社会教育課（社会教育係）

☎ (0153) 87-2004



(42) 高校生の水産教室

次代を担う羅臼高校生（水産教室専科生）に基幹産業である漁業を中心とした地域の産業に関する知識や技術を学ぶ機会として、羅臼漁業協同組合をはじめとする地元事業者にご協力をいただき実施しています。

地域の産業等について理解を深め、ふるさとへの愛着を深める取り組みとしています。

- 事業内容：ダイビング講習、サケ採卵学習、観光・体験プログラム開発、郷土料理教室、プレゼンテーション学習、市場見学など。
※国家資格「潜水士」の取得プログラムを実施。

年間予算：1,285千円

担当部署：教育委員会社会教育課（社会教育係）

☎ (0153) 87-2004



3 結婚・出産・子育てをしやすい環境と未来を担う子どもたちの教育環境の整備

(43) うるとらうす！

町内の青年層に対し芸術文化に触れる機会を提供するとともに、事業を通して人との繋がりを築き、若い世代の郷土愛を創出し、まちづくり人材としての成長に繋げる取り組みを補助します。

対象者：羅臼高校生を中心とした実行委員会。
事業内容：「うるとらうす」実行委員会の活動に対して補助します。
年間予算：1,700千円
担当部署：教育委員会社会教育課（社会教育係）
☎ (0153) 87-2004



(44) 創作料理プロジェクト

高校生の自由な発想による新メニューを創出し、地域素材の新たな活用方法や情報発信、地域の活性化を図るとともに、地域の食と文化について学ぶことでふるさと学習へとつなげます。また、各種イベントでの販売体験等を通じ、そこで出た課題や問題点への解決に向けて共に学び合い・助け合いながら成果につなげることで、集団行動を体験的に学ぶ取り組みを支援します。

事業内容：(1) 新メニューの開発に伴う材料費等を補助します。
(2) 東京都世田谷区千歳船橋で行われる知床物産展での出店に伴う旅費等を補助します。

年間予算：1,379千円
担当部署：教育委員会社会教育課（社会教育係） ☎ (0153) 87-2004



(45) 20歳学園補助金

20歳学園は、成人を迎える方々が自分たちのつどいを企画・運営する実行委員会を組織し、自分たちの気づきと結集、行動、そして責任を培う青年育成事業です。

対象者：20歳の集いに参加される世代。
事業内容：「羅臼町20歳の集い」の企画・運営を補助します。
年間予算：500千円
担当部署：教育委員会社会教育課（社会教育係）
☎ (0153) 87-2004



4 若い世代が主体となった知床羅臼みらいづくりの推進

(46) 陸上養殖事業推進補助金

新たな産業課題の解決に向けて、陸上養殖推進研究会を母体として陸上養殖の研究及び技術確立を目指します。

対象者：羅臼町陸上養殖推進研究会。

事業内容：(1) 陸上養殖の魚種研究。
(2) 養殖事業のノウハウ取得のための学習機会の創出。
(3) 養殖の試験運用と実用化の実現。

年間予算：825千円

担当部署：産業創生課（まちづくり担当）

☎ (0153) 87-2162



(47) 知床羅臼NOASOBI・MANABIプロジェクト

令和3年10月に株式会社スノーピークとの包括連携協定をきっかけに様々な野遊び事業を推進し、令和4年8月に「知床羅臼野遊びフィールド」が新たなキャンプ場として誕生しました。

本プロジェクトでは当該施設を有効的に活用するとともに、観光コンテンツの開発等を模索してまいります。

事業内容：(1) 知床羅臼野遊びフィールドの有効活用。

(2) トイレ・シャワー棟の増築事業。

年間予算：626千円

担当部署：産業創生課（公園担当）

☎ (0153) 87-2126



(48) 新規狩猟者育成事業

野生鳥獣と共存する当町は、ヒグマの管理やエゾシカの有害駆除を行っていますが、将来的にはハンターの担い手不足が想定されており、危機管理対応ができなくなる可能性がありますので、後継者の養成環境を整えるためにも、狩猟免許取得希望者に取得費等を助成します。

なお、助成にあたっては、次の条件を全て満たす方に限ります。

対象者：(1) 狩猟や銃器、有害駆除などに関心を持たれている方。
(2) 町内在住で町税等に滞納がなく、満50歳未満の方。
(3) 免許取得後、猟友会羅臼部に3年間所属できる方。

事業内容：第一種狩猟免許と猟銃保持許可の取得に係る費用に対して補助します。（9万円上限）

年間予算：180千円（90千円×2名分）

担当部署：産業創生課（自然保護担当）

☎ (0153) 87-2128



4 若い世代が主体となった知床羅臼みらいづくりの推進

(49) 合併処理浄化槽設置整備事業助成金

合併浄化槽を普及促進するとともに、老朽化した単独浄化槽から合併浄化槽への転換を促進し、自然環境への配慮、災害に強く住みよい環境づくりの形成を目指すために、設置者に設置費用の一部を助成します。

対象者：町内で住居の新築・改修等により合併処理浄化槽を設置する方。

事業内容：合併処理浄化槽設置費用の一部を補助します。

年間予算：6,496千円（約10基分）

担当部署：町民環境課（町民環境係）

☎ (0153) 87-2115



(50) 町営住宅等長寿命化事業

羅臼町町営住宅等長寿命化計画に基づき、住宅に困窮する低額所得者等が安心・安全に住み続けられる良質な町営住宅の形成を基本目標に、将来にわたり維持管理する町営住宅団地において、建物の耐用年数が経過する老朽化した町営住宅の建替えを、一定の居住性や安全性等が確保され長期的な活用を図るべき住棟においては耐久性の向上や予防保全的な改善及び居住性を向上させる改善を推進しています。

事業内容：町営住宅等建替推進事業。

町営住宅緑町団地（C・Dブロック）地質調査業務ほか。

町営住宅等ストック総合改善事業。

町営住宅緑町団地（11号棟）改修工事ほか。

年間予算：139,324千円

担当部署：建設水道課（町営住宅担当） ☎ (0153) 87-2163

(51) 温泉供給施設等整備事業

町の温泉熱エネルギーは、役場や診療所、学校等の暖房等に利用されている極めて重要なエネルギーインフラであり、将来にわたり継続的かつ大切に利用していくとともに、今後の温泉熱利用の更なる推進も含め、適切な管理の推進を図ります。

事業内容：温泉供給施設等整備事業。

(1) 温泉スケール抑制対策ほか。

年間予算：16,950千円

担当部署：建設水道課（温泉担当）

☎ (0153) 87-2163



(52) 水道施設整備事業

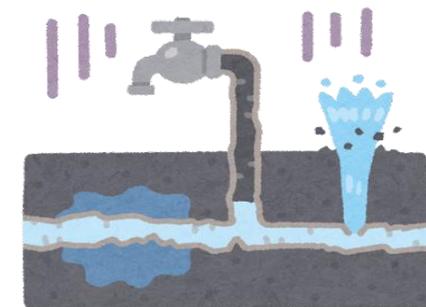
日常生活に欠かすことのできないライフラインである水道を将来にわたり安定的に供給していくため、水道施設整備の推進を図るとともに、水道事業の健全かつ安定的な水道サービスを持続していくことを目的に、利用者サービスの向上及び業務の最適化・効率化に取り組み、経営基盤の強化と経営健全化を図ります。

事業内容：浄水場施設改修・設備更新事業
上水道配水管更新・漏水調査事業
給水計量器更新事業。

年間予算：61,526千円

担当部署：建設水道課（水道担当）

☎ (0153) 87-2163



4 若い世代が主体となった知床羅臼みらいづくりの推進

(53) 町道維持管理事業

町道の効果的かつ効率的な維持管理や修繕等により、町道の安全で円滑な道路交通を確保します。

事業内容：町道維持管理事業。

- (1) 町道等除排雪事業。
- (2) 道路・排水施設等整備事業。
- (3) 町道舗装長寿命化修繕事業。

年間予算：182,000千円

担当部署：建設水道課（道路担当）

☎ (0153) 87-2163



(54) デジタル専門人材支援事業

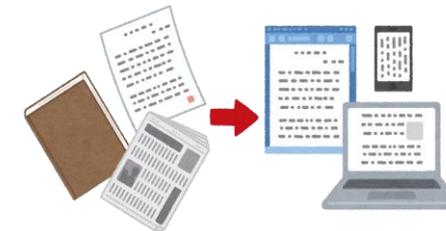
DX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進するにあたり、その推進役として内閣府の実施する「デジタル人材派遣制度」を活用し、民間企業より社内の適切な人材の派遣を要請します。

事業内容：DX推進計画の策定や当町の課題に対する助言・指導、次代を担うDX人材の育成など地域DXの知見や実績を有する民間企業のデジタル専門人材を登用します。

年間予算：17,000千円

担当部署：総務課（職員厚生係）

☎ (0153) 87-2111



(55) ごみの減量化と資源リサイクル運動

3R（リデュース・リユース・リサイクル）活動などを通じて、一般廃棄物の減量化と適正処理を行うとともに、資源リサイクルを推進し、環境負荷の低減、循環型社会の形成を図ります。

事業内容：(1) 町内会単位などのリサイクル活動への支援を行います。
(2) 古着を無料回収し、ごみの削減に努めます。
(3) (株)ジモティーと連携し、リユース活動を推進します。

年間予算：199千円

担当部署：町民環境課（町民環境係）

☎ (0153) 87-2115



(56) 生ごみ処理機購入助成事業

羅臼町の家庭から排出される食品残差の「生ごみ」の再利用による、ごみ処理減量化とヒグマの誘引を防ぐことを図るため、生ごみ処理機の購入者に対し購入費用の一部を補助します。

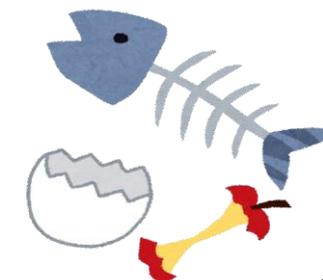
対象者：羅臼町の住民で、町税等に滞納がない方。

事業内容：購入金額の2分の1以内で30千円を上限に助成。

年間予算：450千円

担当部署：町民環境課（町民環境係）

☎ (0153) 87-2115



4 若い世代が主体となった知床羅臼みらいづくりの推進

(57) ゼロカーボンシティの推進

地球温暖化による世界的な気候変動問題は、益々重要性が増しています。世界自然遺産地域である当町は、2050年カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現を目指してゼロカーボンシティを表明し、温室効果ガス削減目標の達成に向けて取り組んでいます。

事業内容：脱炭素・地球温暖化防止に向けた町民PR事業。

年間予算：1,178千円

担当部署：町民環境課（町民環境係）

☎ (0153) 87-2115



(58) 省エネ設備等普及促進事業

脱炭素社会の実現に向け、一般家庭で使用する省エネ設備等の買い替え普及促進を図り、家庭からの二酸化炭素排出量を削減し、ゼロカーボンシティを実現を目指すため、省エネ設備等の買い替え費用の一部を補助します。

対象者：既存住宅等に買い替え設置等するもの。

事業内容：(1) 省エネ給湯設備の買い替え助成。

購入金額の1/4以内で千円未満切り捨て。（上限100千円）

(2) LED照明設備の買い替え助成。

購入金額の1/2以内で千円未満切り捨て。（上限30千円）

(3) 冷蔵庫又は冷凍庫の買い替え助成。

購入金額の1/4以内で千円未満切り捨て。（上限40千円）

年間予算：3,000千円

担当部署：町民環境課（町民環境係） ☎ (0153) 87-2115

(59) 地域公共交通推進事業

学生や免許証を保有していない町民が公共交通を利用し、町内移動に不便が生じないよう路線バスの継続運行するための支援と新たな交通手段の導入を含めた仕組みづくりを検討しています。

事業内容：新たな地域交通の実証試験。

年間予算：5,058千円

担当部署：町民環境課（町民環境係） ☎ (0153) 87-2115



(60) デジタルサイネージ導入事業

町内の観光施設等に多言語に対応したデジタルサイネージを設置し、観光客等に対する観光及び防災情報のデジタル化を推進します。

事業内容：(1) 「観光情報」や「施設情報」等のコンテンツを配信し、観光周遊を通じた地域の活性化を図る。

(2) 町内及び広域的な災害に備え、気象庁や自治体からの緊急速報エリアメールが配信された際、避難所などの情報伝達を図る。

設置場所：(1) 道の駅知床・らうす

(2) 羅臼町役場

年間予算：27,120千円

担当部署：産業創生課（観光担当）

☎ (0153) 87-2126



4 若い世代が主体となった知床羅臼みらいづくりの推進

(61) 多言語翻訳機導入事業

お互いが翻訳の結果を確認できる対面ディスプレイ式が多言語翻訳機を導入し、インバウンド等の受入環境の整備を推進します。

また、掲載機能として、難聴者、言語障がい者とのコミュニケーションも可能となり多目的な活用を図ります。

設置場所：道の駅知床・らうす 観光案内所。

対応言語：13言語（予定）

年間予算：2,056千円

担当部署：産業創生課（観光担当）

☎ (0153) 87-2126



あなたが見てくれるだけで羅臼町が変わります！

ぜひ羅臼町の応援サポーターになってください。

羅臼町HP



Facebook



Instagram



X (旧Twitter)



LINE



YouTube



羅臼町企画財政課

〒086-1892 北海道目梨郡羅臼町栄町100番地83

TEL 0153-87-2114

E-mail : kikaku-r@rausu-town.jp